



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月18日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ブロンコビリー

コード番号 3091 URL <https://www.bronco.co.jp/corporate/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹市 克弘

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 コーポレート本部長 (氏名) 阪口 信貴 TEL 052-856-4129

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	19,952	13.8	2,015	69.2	2,058	67.3	1,369	85.6
2023年12月期第3四半期	17,525	—	1,190	—	1,230	—	737	—

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 1,381百万円 (84.7%) 2023年12月期第3四半期 747百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	92.08	91.87
2023年12月期第3四半期	49.65	49.53

当社は、2023年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	24,087	19,727	81.6
2023年12月期	22,761	18,646	81.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 19,650百万円 2023年12月期 18,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2024年12月期	—	12.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,400	12.9	2,270	38.0	2,320	35.8	1,470	46.5	98.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1 社 (社名) 株式会社レ・ヴァン、除外 1 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 3 Q	15,079,000株	2023年12月期	15,079,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 3 Q	203,559株	2023年12月期	213,886株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 3 Q	14,871,311株	2023年12月期 3 Q	14,861,645株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、「食を通じて人を幸せにしたい」という想いを込めて、「ご馳走カンパニー」の実現という長期ビジョンを掲げ、持続的な付加価値創造と企業価値向上に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)におきましては、一部に足踏みが残るものの、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善など、緩やかに回復してまいりましたが、為替相場の円安、原材料の価格高騰、物価上昇に伴う節約志向、消費マインド冷え込みの懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、人流の回復に加え、インバウンド需要の拡大含め、外食需要は総じて堅調に推移いたしました。そして、人手不足の常態化とともに、人件費やエネルギー価格の上昇、継続する原材料価格の高騰や、物流の2024年問題に起因する配送費の増加が見込まれ、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした状況下、当社におきましては、原料の調達幅を広げ、数量限定での高品質なお買い得ステーキの投入を加速させ、引き続き高付加価値商品の魅力を提供してまいりました。さらに、これまで冬季限定の福袋を夏季にも販売することで集客の改善にも努めてまいりました。また、従業員の採用と定着および教育を着実に進めることで、お客様へ提供する商品サービスの品質を改善しながら客数増に努めてまいりました。

そして、子会社の株式会社松屋栄食品本舗で製造を本格稼働した店舗向けソース・ドレッシングなど、ご家庭でもブロンコピリーを味わえるように、ソース・ドレッシングのブロンコピリー全店店頭販売に加え、量販店でも販売を開始いたしました。また、松屋栄食品本舗で拡張された当社向けの製造ラインで更なる商品品質向上と店舗数増加に対応できるようにグループとしての生産体制を整えております。

さらに、愛知県下で「とんかつ かつ雅」等のとんかつ専門店を11店舗展開しております株式会社レ・ヴァンの子会社化したことにより、地元に着したブランド力と実績は、当社の「とんかつ業態」の愛知県下での営業基盤を確固たるものにできるとともに、レ・ヴァンにおいても当社グループの食材調達力・工場加工力を活用することで収益力の向上に繋がります。シナジー効果を発揮し「とんかつ業態」の成長基盤を固め、当社グループ一層の成長を目指してまいります。

そして、店舗面では関東・東海・関西・九州各地区の既存店の強化に取り組むとともに、埼玉県に1店舗(東松山店)、愛知県に2店舗(稲沢重本店、信貴や)、大阪府に1店舗(河内長野店)、兵庫県に1店舗(姫路飾磨店)を開店しました。その結果、「ブロンコピリー」139店舗、「とんかつ かつひろ」3店舗、「とんかつ かつ雅」等11店舗、新業態「信貴や」1店舗の合計154店舗となっております(2024年9月末日現在)。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は199億52百万円(前年同四半期比13.8%増)、営業利益は20億15百万円(同69.2%増)、経常利益は20億58百万円(同67.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億69百万円(同85.6%増)となりました。

なお、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は240億87百万円(前連結会計年度末227億61百万円)となり、13億25百万円増加いたしました。その主な要因は、投資その他の資産の長期預金が10億円、新規出店等により有形固定資産が5億17百万円、原材料及び貯蔵品が3億53百万円増加し、流動資産の現金及び預金が7億87百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

一方、負債合計は43億59百万円(前連結会計年度末41億14百万円)となり、2億45百万円増加いたしました。その主な要因は、賞与引当金が2億25百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は197億27百万円(前連結会計年度末186億46百万円)となり、10億80百万円増加し、自己資本比率は81.6%(前連結会計年度末81.5%)となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加と配当金の支払い等により利益剰余金が10億42百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年7月18日の「2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,649,594	6,862,140
売掛金	931,175	1,037,685
商品及び製品	187,530	143,528
原材料及び貯蔵品	654,014	1,007,014
前払費用	217,999	253,089
その他	67,279	62,066
流動資産合計	9,707,592	9,365,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,756,643	7,115,757
機械装置及び運搬具 (純額)	152,803	133,444
工具、器具及び備品 (純額)	573,836	581,918
土地	2,724,457	2,862,449
その他	16,512	48,681
有形固定資産合計	10,224,253	10,742,250
無形固定資産	245,296	260,215
投資その他の資産		
投資有価証券	145,603	165,636
長期預金	1,000,000	2,000,000
差入保証金	1,074,507	1,125,369
その他	364,106	428,005
投資その他の資産合計	2,584,216	3,719,011
固定資産合計	13,053,766	14,721,477
資産合計	22,761,359	24,087,003
負債の部		
流動負債		
買掛金	886,466	771,676
短期借入金	58,360	137,500
1年内返済予定の長期借入金	120,000	32,038
リース債務	21,718	28,610
未払金	1,050,845	1,048,556
未払法人税等	457,757	509,362
契約負債	123,846	193,482
賞与引当金	55,010	280,765
販売促進引当金	96,033	115,500
その他	576,548	474,333
流動負債合計	3,446,587	3,591,826
固定負債		
長期借入金	-	41,910
リース債務	245,817	257,179
資産除去債務	409,760	455,011
その他	12,564	13,887
固定負債合計	668,142	767,988
負債合計	4,114,729	4,359,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,210,667	2,210,667
資本剰余金	2,122,380	2,132,606
利益剰余金	14,683,031	15,725,288
自己株式	△487,009	△463,507
株主資本合計	18,529,069	19,605,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,726	45,101
その他の包括利益累計額合計	32,726	45,101
新株予約権	84,834	77,032
純資産合計	18,646,629	19,727,188
負債純資産合計	22,761,359	24,087,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	17,525,529	19,952,325
売上原価	6,117,986	6,506,220
売上総利益	11,407,542	13,446,104
販売費及び一般管理費	10,216,802	11,431,005
営業利益	1,190,740	2,015,099
営業外収益		
受取利息	3,929	4,121
受取配当金	2,272	2,972
受取賃貸料	30,030	24,105
協賛金収入	18,985	27,608
その他	11,735	12,093
営業外収益合計	66,953	70,901
営業外費用		
支払利息	603	337
賃貸費用	17,814	16,814
その他	8,488	9,922
営業外費用合計	26,905	27,073
経常利益	1,230,787	2,058,927
特別損失		
固定資産除売却損	27,435	1,565
減損損失	26,814	-
その他	3,138	-
特別損失合計	57,388	1,565
税金等調整前四半期純利益	1,173,398	2,057,361
法人税、住民税及び事業税	494,785	729,446
法人税等調整額	△59,307	△41,498
法人税等合計	435,478	687,948
四半期純利益	737,920	1,369,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	737,920	1,369,413

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	737,920	1,369,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,050	12,375
その他の包括利益合計	10,050	12,375
四半期包括利益	747,971	1,381,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	747,971	1,381,788
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	643,267千円	643,438千円
のれんの償却額	4,091	4,124

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。